

静岡県女性柔道交流会(第7回)東海地区交流会(第2回)

～柔道フェス in Shizuoka 2025～

【実施報告書】

令和7年7月18日

日時 : 令和7年6月15日(日)
場所 : 清水総合運動場 柔・剣道場
参加人数 : 小(22)中(9)一般(21)、指導者(24)役員及び運営スタッフ(18)合計 104 名
目的 : 静岡県的女子柔道普及を図り女性のネットワークの構築を推進するため。
東海地区交流会で更なるネットワークの構築を進めて親睦を図る。

柔道フェス in Shizuoka



内 容

【1部】JSPO-ACP@柔道場 講習会 エバンジェリスト講師:岡本さおり先生

昨年引き続き、三重県の岡本さおり先生の御指導のもと「JSPO-ACP@柔道場」が行われました。

子どもから大人まで笑顔いっぱい全力で柔道の動きを楽しむ姿は、柔道界の未来に明るい光を射してくれると感じました。

柔道の動きを取り入れながらいかに楽しく取り組めるか…独自で工夫してメニューを組み立てていくのも今後の柔道普及に繋がると感じました。

担当報告者:通場 千里



【2部】たたみダンス柔道 講師:長瀬あゆみ先生



講道館護身術 演武

[受 久保田 浩史 6段 取 長瀬 あゆみ 4段]



岐阜県から講師に来ていただいた長瀬あゆみ先生より、冒頭で「ダンスが苦手な子も踊れなくていい！わくわく出来れば花丸🌸」という言葉に緊張がほぐれすぐにダンスを行うのではなく、導入にて“ペアラダー”を取り入れていたことでスムーズにみんなが踊っていました。みんなが笑顔で道場全体が暖かい雰囲気になりママさんと子ども、他の道場同士などの異年齢での組み合わせでもとても楽しそうに踊っていたのが印象的でした。動作は柔道に必要な動きが盛り沢山で道場での稽古にも活かせる内容だと感じました。とても楽しい時間でした。

担当報告者:坂中 優理子

【3部】多世代合同練習[みんなでワイワイ交流会]

◆準備体操&動的ストレッチ→打ち込み・移動打ち込み→お題乱取り

今回の多世代交流では、「お題」を出して進行了ました。

お題を出すことで競技とはまた少し違った形で、どんな世代でも一緒に楽しんでもらえるきっかけになりました。

「お題」・お互いに組んだ状態から・足技のみの乱取り・普段の自分の組手とは逆の組手・ケンケン(片足)

皆さんいつもと条件が違う中での乱取りに苦戦する様子もありましたが、「普段やらないから面白かった」との声もあり終始笑顔の絶えない乱取り稽古となりました。

担当報告者:佐野 綾子





【託児】

交流会を開催するにあたり「参加したくても小さい子どもがいて参加できない！」といった方でも気兼ねなく参加していただける様に今年もスマイル一む(託児所)を設けました。安心してご利用いただけるよう、お子様のアレルギー等の情報をいただき保育士・看護師免許をもつスタッフとボランティアと一緒に託児を行いました。折り紙で作った飛行機をみんなで飛ばしたり、お絵かきしたりと元気いっぱい子ども達でした。利用者の方々からは、「また参加したい！」「次のイベントでも参加したいので託児をお願いしたい」募集したスタッフさんからは、「柔道経験者ですが、今は仕事で柔道を離れているが、この様なかたちで柔道に関わることが出来て良かった」と言ったお声を頂きました。

託児利用者人数 10名（保育士1名 看護師1名 ボランティア1名）

担当報告者: 牧田 若奈

【協賛】 中央静岡ヤクルト販売株式会社様より、ヤクルトのお土産



参加された皆さん、ありがとうございました。



報告者: 普及委員会女性部会部長 菊池としえ